

ガジマルっこ

令和2年 3月号

社会福祉法人 郵住協福社会
ガジマル保育園
那覇市銘苅1-18-19
Tel: 866-1174 Fax: 868-9355



保育目標

- 大きくなったことを喜び、進級に期待を持つ。
- 友だちと一緒にいろいろな行事を楽しむ。

家庭連絡

- 子ども達の成長を共に喜び、進級に期待をもって過せるようにしましょう。

今月の歌

- ♪ひなまつり ♪ガジマルの子 ♪お別れ会のうた
- ♪ドキドキドン一年生 ♪今日がきた ♪はるですね
- ♪たんぽぽ ♪お花がわらった
- ♪ありがとうさよなら ♪あらやぬぼんぼん

おたんじょうびおめでとう



日	月	火	水	木	金	土
1日	2日	3日 ひなまつり会 体育 (そう、うさぎ)	4日 新入園児面接 13:30~	5日	6日	7日
8日	9日 身体測定	10日 誕生会 体育 (きりん、りす)	11日 リズム	12日 避難訓練	13日 お別れ パーティー	14日
15日	16日 卒園式 リハーサル	17日 あそぼう会 弁当会	18日 空手	19日 卒園式 リハーサル	20日 春分の日	21日 卒園式
22日	23日 リズム	24日 体育 (りす、うさぎ きりん)	25日 山小屋 (そう、くじら)	26日	27日 修了式	28日
29日	30日 新年度準備	31日 →	4月1日 入園、進級式			

• 青の文字は保護者の参加、緑の文字は職員研です。

わらべうた

「おはながわらった」

おはなが わらった
おはなが わらった
おはなが わらった
おはなが わらった
みんな わらった
いちどに わらった

“方言バージョン（八重山）”

ぱーなぬ ばろだ
ぱーなぬ ばろだ
ぱーなぬ ばろだ
ぱーなぬ ばろだ
けーら ばろだ
むーるねら ばろだ

4月の予定

- 1日（水）入園・進級式
- 18日（土）親子遠足

「コロナウイルス！」 うさぎ組

もうすっかり暖かくなり、園庭で遊んだりお散歩に出かけた
りして外遊びも多くなってきました。
外から入ってきた時には「はい！手洗いからすぐに」
「お水も飲んで。水筒を忘れた子は麦茶を準備してます。」
など声掛けしています。
すると「コロナあるから？」「コロナ分かる！」とみんな世間の
ニュースを知っていることに感心しました。どれくらい知って
いるのかと思い朝のお集りの時に聞いてみました。「コロナ分か
る人～」と聞くと「分かるよ新型コロナウイルス」少し前まで
は慌てて話を少し引かかっていたSくんも早口で「新
型コロナウイルス！」と連発！
うさぎ組さんの言い方と真剣なまなざしに笑ってしまいま
した。

「ジブン」 あひる組

「ジブン」がたくさんのあひる組。
洋服の着替えやおもちゃあそびも「ジブンデ」と自らやり
たがります。洋服の前後を間違えたりと、まだまだ上手く
いかないところも見られますが「ジブンデ」という気持
ちは大切にしたいと思います。時間はかかっても達成できた
時は喜び、時にはうまくいかず怒ったり保育士に手伝って
もらったりするときもありますが、少しずつ出来る事が増
えてくるのが自信につながっていきます。
また友達の間にも大きいようで「見てて、見てて」「〇〇ち
ゃんすごい」と友達からの刺激を受けて洋服を着たりして
います。中には一人で着替えることができるようになり、
成長をみせつつあります。

「カメラを向けると？」 りす組

先日行われたクラス懇談会では、保育園での様子をビ
デオ撮影し観てもらいました。そのためにカメラを向け
ると「何で撮ってるの？」とにこにこカメラ目線で活動
が止まってしまったり、何度もカメラの前を横切ったり
する子ども達でした。「お母さん達に見せるから気にしな
いであそんで～」と話し、いつもより大きな口で野菜を
食べたり、片付けで多めにおもちゃを運んだりとかっこ
いい姿を見せようと分かりやすく張り切る姿に笑ってし
まいました。これから、片付けをしてくれない時はカメ
ラを向けようかな。

「お友だちたくさん」 ひよこ組

お友だちとの関わりが増えてきたひよこ組。
今までは保育者の手を取りお部屋を散歩していましたが、
最近では一人がお友だちの手を取り歩き出すとそれ
に続いて二人、三人と手をつなぎ楽しそうに右に行ったり
、左に行ったり前に進んで笑い合う姿がみられるよう
になりました。他にもお友だちが机の上に登ろうとする
とKちゃんとAちゃんは「めっー！」と言葉はは
っきりしていませんが、一生懸命やってはいけないこと
を伝えようとします。
また泣いている子には自分が持っているおもちゃを渡
したり、頭をなでて励まそうとする姿も。
お友だちとの関わりが増えてきて、時にはケンカもするけ
れどたくさんあそんでいきます。



「話し合い」 そう組

食後、何やら言い合いをしているKちゃんとRちゃんしば
らく見守っていたのですが、だんだんとヒートアップしてき
て…「どうしたの？」と聞くと「だって〇〇が」「ちがうよ
〇〇がやったんだよ」と目をウルウルさせて訴えていま
した。お互いの言い分を聞いてみると、Kくんが「先生もう大
丈夫いつも自分達で話し合ってきたから」とキリッとした表
情。Rちゃんも「そうだよね」と二人でクラスから離れてテ
ラスへ移動しました。すると「先生Aちゃんも一緒に話し
ていい？ちょっと関係あるから」と三人でひざをつき合わ
せ話し合いが始まりました。その様子を紙芝居を読みながら
チラチラ見ながら気にしていると、三人で笑顔になりク
ラスの中に戻ってきました。
「もう話し合い終わったよ」「仲直りできたの？」「うん」
「はじめはKくんも怖い言葉言って」「次にRも言って」
「Aもちょっとふざけちゃったから」と笑って教えてくれま
した。ちゃんとお互いの意見を聞いて話し合いができたこと
にすごい成長を感じました。お互いの心を理解しようとし
ている姿に感心！さすがそう組さんです。
三人の晴れ晴れとした表情にたくましさを感じました。

「かまどせいじん」 きりん組

園庭で遊んでいた時のこと…
Iちゃんが「かまど」と書かれた木の板を持っていてヒー
ーのような身振りをつけながら、かっこよく変身しまし
ました。セリフもかっこよく「かまどせいじん」「正義の味方」
「心は一つしかない」「ヒーローも一つしかない」「かまど
せいじんー！」とキメていました。
ユーモアあふれるキャラがおもしろいな～と思いました。
かまどせいじんが近くにいて、みんなを守ってくれるかも
しれませんね。

豆まき

豆まきの日、きりん組ぞう組は朝からそわそわ。「保育園に鬼来るの？」先生に何度も確認する子もいて不安そうな顔をする子がたくさんいました。

集会をしている最中にドラの音が・・・フェンス越しに赤鬼と青鬼が現れました。鬼が現れると、驚きながら豆を投げる子がいたり、部屋の方へ逃げていく子、先生の後ろに隠れる子、泣いて豆を投げるのも忘れてしまって何も出来ない子もいたりして、いつもの光景が見られました。

「泣き虫はいないか！」「おこりんぼはいないか！」という鬼からの置手紙もありました。

鬼は“トゲトゲの葉っぱは痛くて嫌い”ということで、くさった魚の絵を描き、木の枝を束ねて保育園の門にくくり付けしました。



ガジマルウォーク

天気にも恵まれ、各クラスそれぞれ目的地に向けガジマルウォークに出かけました。

ひよこ組は子ども達のペースに合わせて園の周辺を探索。散歩車も使わずお友だちや先生と手をつないで最後まで歩くことができました。市営団地の池にも寄り鯉さんにごあいさつしてきました。



あひる組も園の周辺をお散歩♪
お友だちと上手に手をつなぎ周りの景色を楽しみながら泣く子もいず最後まで歩くことができました。

うさぎ組、りす組は仲良く手をつないで内間西公園まで出発。
りす組さんは初めての内間西公園！うさぎ組さんにリードしてもらいながら最後まで元気に歩き、うさぎ組さんもお弁当が入ったリュックを背負ってりす組さんと手をしっかりつなぎ歩きました。公園には思ったよりも早めに到着。遊具でたくさん遊んでお腹もペコペコになり、みんなでお弁当を食べました。



ぞう組、きりん組は首里城へ。
始めはワイワイ楽しそうに歩いていた子ども達ですが、長い坂道や階段を上りながら「疲れた。」と言う子も、首里城に到着し焼け跡を見ながら「ほんとに焼けてるね」「悲しいね」と子ども達なりに感じ、早期復興を願いました。
帰りは金城町の石畳を歩き、昔の人が石を運んだり、作ったことを話しながら時々転ぶ子もいたりして情緒あふれる風景を楽しみながら園に戻りました。

